

ラテン・アメリカ政経学会研究推進宣言 (京都宣言)

2024年11月10日

ラテン・アメリカおよびカリブ海地域（以下、LAC）の社会は多様性に富み、その構造は複雑であり、地域が直面する課題を理解し、解決策を見出すには深い知識と洞察が求められています。私たちは、LAC および同地域を出自とする人々を対象とする社会科学研究を奨励し、その発展に寄与することを目指しています。

[研究の活性化] 会員の研究経歴、学理、方法、対象とする国・地域を尊重し、議論を通じて研究成果を評価しあい、相互の啓発に努めます。他の学協会と連携し、地域研究の発展に貢献します。

[教育の推進] 大学など教育の場において、LAC 研究の教育カリキュラムが拡充され、学生が LAC の社会、歴史、文化に触れる機会が拡大するよう、会員相互の知見の共有に努めます。

[若手研究者の育成] 若手研究者をサポートし、研究活動を奨励します。顕彰制度や交流プログラムを通じて、独創的な視点と新たなアイデアを育てます。

[国際研究協力の促進] 世界の研究者や研究組織との協力を強化し、共同研究や学術交流を推進します。

[社会への還元と提言] 研究成果を政策立案者、企業、一般市民にわかりやすい言葉で発信し、社会の LAC 理解を増進するとともに、幅広い分野で LAC に関わる人々に交流の場を提供し、日本の対 LAC 関与に資する意見の表出に努めます。

設立60周年に当たり、この宣言を通じて、LAC に関する研究の重要性を広め、共同で知識を深めていくことを誓います。